

選び方と料金（税別）

条件がまだ決まっていない：制御設計レビュー 30,000円／1フロー。制御条件1～2個・文章確認最大2往復。2ページレビューシート。実行検査は含みません。

今ある証拠を確かめたい：小範囲プラン 50,000円。1フロー・対象版1つ・委任条件1つに対応する制御1本を、応答・顧客提供ログで照合。最大20ケースを目安に合意し、1枚の制御確認記録で根拠と不足を返します。

実装・実経路を確かめたい：標準ギャップチェック 600,000円。1リリース・委任条件1つ・制御条件1本・最大12セル／36試行・5～10営業日。対象と証拠条件を確認し、着手前に範囲と見積を確定します。

複数制御・複数経路・標準上限を超える検査・案件専用の接続器開発は個別見積です。隔離ローカル実行の対象限定版も、準備工数を確認して別途見積します。

進め方・納品物・主張できる範囲

任せたい業務と人間の方針から、宣言された制御、対象版、実装上の制御点、条件変更、観測点を固定します。期待動作と比較方法を実行前に合意します。C³が実観測、または観測手続と証拠を直接確認します。

標準検査は、制御検証記録、証拠一覧、再確認手順、未観測範囲、修正後の同一ケース再確認1回、報告会1回を含みます。公開範囲と検証記録ID（Verify ID）の扱いは着手前に合意します。

結果は「反例を観測」「合意した確認ケース群で反例未観測」「判定不能」の3つ。未観測は別の観測状態として残します。1条件の反例未観測を、AI全体の安全性や業務全体の委任許可へ広げません。

小範囲プランの応答ログだけで、外部APIの停止を認定しません。利用者の「確認済み」という発言と、システム上の本人確認状態を区別します。

安全保証・第三者認証・法令適合認証・実行許可は提供しません。本番データ変更、高影響な実外部作用、大規模な専用実行器開発、無制限の修正・再検査は標準範囲外です。

追加制御条件は300,000円～／本、追加再検証は250,000～350,000円（いずれも税別）が目安です。標準に含む同一ケース再確認1回と区別し、範囲・費用を再合意します。

紹介・役割分担

顧客との委任条件整理や導入支援をパートナーが担い、C³は合意した制御について観測と記録を担います。各サービスは単独でも利用でき、紹介時点で選び切る必要はありません。

同一対象の設計へC³が関与した場合、その関与を検査記録で開示します。契約主体を分けただけで独立検証と称しません。

紹介条件は公開パートナーガイドで確認します。初回制御条件ギャップチェックの実受領税抜額20%が紹介報酬の基準です。入金完了後に発生し、紹介登録から6か月を有効期間とします。レビューは紹介報酬の対象外です。

紹介者に代理権・契約締結権・値引権限はありません。受領適格性・必要な利益相反開示を確認します。紹介報酬は検査方法・観測結果・成果物・Verify IDの内容に影響しません。

詳細な条件と相談先：<https://www.c3-anchor.jp/partners/guide>